

会員会社紹介



TOAエンジニアリング株式会社

1. 会社概要と沿革

当社は、1970年に放送機器メーカーであるTOA(株)(当時、東亜特殊電機(株))の100%子会社として設立されました。会社設立当初からTOA(株)が手掛ける特注品の設計・製造や施工管理などを行い、現在はそれらの業務に加え、交通システム本部で鉄道車両向けの放送システム、表示器システム、監視カメラシステムの設計・製造・販売を行っております。

また海外市場でも、米国、インドをはじめ香港、シンガポール、ギリシャ、トルコ、エジプトなどの車両において採用実績を重ねております。

会社名 TOAエンジニアリング株式会社
 拠点 本社(東京都江東区)
 交通システム本部(兵庫県尼崎市)
 資本金 5,000万円
 代表者 代表取締役社長 森田 健
 従業員 139名

2. 主な鉄道車両向けシステムの紹介

(1) 車内放送／非常通話／ドアチャイム

当社では、「車両情報に基づく自動放送」、「乗務員の手動放送」、「乗客と乗務員間の非常通話システム」をご提供します。放送をコントロールし車両内の他システムとの連携を行う放送音源内蔵の制御装置、放送音声を増幅するパワーアンプをはじめ、マイクロフォン、スピーカ、非常通話装置などを、各鉄道会社様のご要望に応じて、設計・製造を行います。さらに、「車内放送」「非常通話」、「ドアチャイム」を、単独ではなく統合されたシステムとしてご提案する事も可能です。



パワーアンプ内蔵放送制御器



緊急インターカムステーション

(2) 表示器システム

当社では、車内放送設備と連動動作する車両内外のLED/LCD表示器システムを提供します。車両先頭部及び側面部のLED行先表示器、車両内のLED/LCDの情報表示器に加え、ダイナミックルートマップなどを各鉄道会社様のご要望に従い、設計・製造を行います。

表示器の表示内容の変化タイミングは、車内放送やドアチャイム動作と連携すると大変スマートで分かり易く、表示器システムの動作指示を放送装置の制御器が行うシステムも提供可能です。



LCD モニタ

(3) 監視カメラシステム

監視カメラシステムは、米国、インドのメトロ案件で採用されご好評を頂いております。しかし、国内の車両への搭載実績はまだありません。

今後の各社様へのご提案では、当社が元々は放送の専門メーカーであった強みを取り入れ、監視機能だけではなくカメラ映像の解析を基にした音量調整、音場補正などもご提案したいと考えます。



監視カメラ

3. 最後に

TOAエンジニアリングは、これまで国内外の案件で培ってまいりました技術と経験を活かし、今後も鉄道車両向けの放送、表示、監視をそれぞれ単独のシステムだけではなく、統一されたシステムとしてもご提案していきたいと考えております。これらのシステムをご導入、ご更新される際は、是非ともTOAエンジニアリングへご用命下さいます様、よろしくお願い申し上げます。

【TOAエンジニアリング株式会社
 交通システム営業部長 宮本 昌平】